

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）に係る面談
2. 日時：令和4年1月31日（月）10時55分～12時15分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、久川係員
高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）
審査グループ 地震・津波審査部門
江崎企画調査官
千明主任安全審査官（テレビ会議システムによる出席）
検査グループ 専門検査部門
宮崎上席原子力専門検査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当9名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）について、資料に基づき主に以下の説明があった。
 - 原子力規制庁からのコメントへの回答
 - ✓ 2号機の排気設備のフィルタによるダスト低減効果の実績
 - ✓ 気体放射性廃棄物により敷地境界線量に与える影響
 - ✓ 燃料取扱設備の設備停止位置における耐震性についての計算書
 - ◇ 荷重の伝達経路
 - ◇ ランウェイガーダ上の走行方向（NS 方向）の地震動による滑り影響に対する評価について、今回は燃料取り出し用構台の成立性確認のための暫定評価であることから考慮しなかったが、今後詳細評価を行い、燃料取扱設備本体に係る別申請において説明する予定である。
 - ✓ 2号燃料取扱設備破損時の被ばく評価についての計算書
 - ◇ 燃料取扱設備クレーンの使用済燃料プールへの落下事象に対する線量評価条件・結果
 - ◇ 構台における構内用輸送容器の落下事象に対する線量評価条件・結果
 - ◇ 本申請での被ばく評価は、福島第一原子力発電所2号機の「原子炉設置変更許可申請書 添付書類十 3. 事故解析 3.4.3 燃料集合体の落下」を基に評価しているが、当該設置許可の評価からの変更点を整理した。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、
 - 燃料取扱設備破損時の被ばく評価において、6号機の解析結果を基に2号機の評価を実施しているが、6号機の解析条件の選定の考え方、線源強度比の算出方法及び6号機の解析が2号機へ適用できることを説明すること。
等を求めた。

6. その他

資料：

- 2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置について（第29回）
 - ✓ 添付資料7 別添1 2号燃料取扱設備の設備停止位置における耐震性についての計算書
 - ✓ 添付資料8 2号燃料取扱設備破損時の被ばく評価についての計算書
 - ✓ 添付資料8 別添1 「2号燃料取扱設備破損時の被ばく評価についての計算書」における燃料破損時の被ばく評価に対する補足説明